

第2学年国語科学習指導案

日 時 平成20年11月21日(金) 5校時

児 童 2年2組男子15名 女子16名 計31名

指導者 川 村 ちひろ

1 単元名 ようすを考えて読もう

教材名 「お手紙」(アーノルド＝ローベル 作, 三木卓 訳)(光村図書 2年下)

2 単元について

(1) 指導事項について

国語科第1学年及び第2学年の「C読むこと」の指導目標は、「書かれてある事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。」ことである。本単元を通して育てたい主となる能力は、「C読むこと」の内容「ウ場面の様子などについて、想像を広げながら読むこと」「エ語や文としてのまとまりや内容、響きなどについて考えながら読むこと」である。

(2) 教材について

この教材は、少しわがままで、さびしがり屋のがまくんと、一生懸命相手に優しい言葉をかけ続けるかえるくんの心のふれあいが描かれている作品である。そして、二人の心のふれあいから、友達の悲しみや喜びを共感し合う、友情のすばらしさを感じ取ることがこの教材の主題であると考えられる。また、この教材は、二年生の子どもたちにとって、登場人物のがまくん、かえるくん、かたつむりくんの個性あふれる人柄や会話文、場面ごとに変化する挿絵が魅力的である。そのため、登場人物の様子や気持ちを想像することの楽しさを味わわせ、さらにふくらませることができる作品であると考えられる。

(3) 児童について

①学習意欲について

児童は、本を読むことが好きで、さまざまな分野の本を読む姿が見られる。また、国語の学習に対しても、意欲的に取り組んでいる。

②読むことについて

児童は第2学年の物語文「ふきのとう」と「スイミー」の二つの教材を通して、叙述をもとに様子を想像する学習を行ってきた。その結果児童は、大事な文章や言葉に気づき、自分なりに想像できるようになってきている。

③読む活動について

登場人物の様子や心情を考えるために、音読したり、教師の範読を聴いたりしている。また、読み取ったことを表現するために、音読することができるようになってきている。

④書く活動について

登場人物の様子や心情を考えるために、サイドラインを引き、視写をして自分の考えを書きながら読み進める学習をしてきている。

(4) 指導について

①学習意欲について

シリーズ作品を紹介し、並行読書に取り組むことで、教材や読書への関心を高めていきたい。さらに、1年生に音読を聴かせることを目標にして、学習への意欲につなげていきたい。

②読むことについて

登場人物の様子や心情を豊かに想像するために、場の設定や時間の流れをおさえ、場面をつなぐ働きかけを工夫しながら、大事な会話文や行動を表す言葉に、着目させていきたい。また、独特な言い回しや、言葉遣い、会話のリズム感から生まれるユーモアを楽しませながら、登場人物の心の動きを読み取らせていきたい。

③読む活動について

様子や心情を読み取る上で重要な文章や言葉に着目し、読み深めたり、味わわせたりするために指名読みや役割読みなどの音読を行いたい。さらに、学習したことを音読発表会に生かせるようにいろいろな音読形態を取り入れながら指導していきたい。

④書く活動について

教材に書かれてある文章や、言葉としっかりと向き合うために、視写する活動を取り入れたい。また、授業のまとめの場面では、学習したことを生かして登場人物に手紙の形で書く活動を行いたい。

3 学習指導目標

(1) 国語への関心・意欲・態度

- ・登場人物の様子や心情に関心をもって読み取ったり、楽しんで音読したりしようとしている。

(2) 読む能力

- ・登場人物の様子や心情を想像しながら読むことができる。(読ウ)
- ・登場人物の気持ちがよく表れるように、読み方を考えて音読することができる。(読エ)

(3) 書く能力

- ・学習してきたことをもとに、登場人物にあてて手紙を書くことができる。(書ア)

(4) 言語についての知識・理解・技能

- ・主語と述語の関係に注意して、読んだり書いたりすることができる。(言エ【ア】)

4 指導計画及び評価規準(「読むこと」12時間)

次	時	学習内容	評価規準
一	1	・シリーズ作品を紹介する。 ・初発の感想をもつ。	【関】疑問に思ったところや、みんなで話し合いたいことを書こうとしている。
	2	・新出漢字を学習する。 ・意味調べをする。	【関】新出漢字や言葉に関心を持ち、用法について考えようとしている。
	3	・挿絵を手がかりにして場面分けをする。	【読】あらすじをとらえることができる。(ウ)
	4	・問いをもとに、学習計画を立てる。	【関】学習の見通しを持つことができる。
二	5	・がまくんの家の玄関で手紙を待つ二人の様子について読み取る。	【読】がまくんとかえるくんが悲しい気分で待っていることを読むことができる。(ウ)
	6	・家に帰って手紙を書くかえるくんの様子について読み取る。	【読】かえるくんが、がまくんのために思いを込めて手紙を書いていることを読むことができる。(ウ)
	7	・ベットで寝ているがまくんと、がまくんの家で手紙を待つかえるくんの様子について読み取る。	【読】ベットに寝ているがまくんのあきらめと、励ますかえるくんについて読むことができる。(ウ)
	8 本時	・手紙について語り合う二人の様子について読み取る。	【読】がまくんとかえるくんの幸せを読むことができる。(ウ)
	9	・手紙を受け取った時の二人の様子を読み取る。	【読】手紙が届いたときのがまくんとかえるくんについて読むことができる。(ウ)
三	10	・これまでの学習をもとに、音読発表会の計画を立て、練習をする。	【読】聞き手に伝わるように、音読の練習をすることができる。(エ)
	11		
	12	・音読発表会をする。	【読】登場人物の気持ちが表れるように、読み方を考えて音読することができる。(エ)

5 本時の指導

(1) 目標

読む能力 (ウ)

- ・がまくんとかえるくんの幸せについて読むことができる。

(2) 展開

段階	学習活動	教師の支援 (○主発問)
見 通 す 7 分	<p>1 前時の学習を想起する。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>ふたりが手に入れたしあわせは、どんなしあわせでしょう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 挿絵を活用し、かえるくんが手紙を出したことをがまくんに告げた場面を想起させる。 2枚の挿絵を見ながら、がまくんとかえるくんの表情に着目させ、本時の学習課題につなげさせる。
深 め る 33 分	<p>3 本時の学習場面を音読する。 (P 1 3 L 8 ~ P 1 5 L 3)</p> <p>4 課題を解決する。 (1) 手紙の内容について考える。</p> <p>(2) 手紙の内容を知ったときのがまくんとかえるくんの様子や心情について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> がまくんの様子や心情 かえるくんの様子や心情 	<p>【読む活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手紙文の内容に目を向けさせるために、指名読みをさせる。 <p>【読む活動】【書く活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> お手紙の内容を味わわせ、手紙文の文章に着目させるためにがまくんの心を惹きつける言葉を選び、サイドラインを引かせる。 ○この手紙の言葉の中で、がまくんがぐっときた言葉はどれでしょう。 「ぼくの親友」、「親愛なる」、「うれしく」、「きみの親友」などの言葉に着目させ、かえるくんの思いが詰まった大切な手紙であることをとらえさせる。 <p>【読む活動】【書く活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手紙文の内容を確認した上で、「ああ。」「とてもいいお手紙だ。」を音読させ、がまくんの幸せな思いを表現させる。さらに、「とてもいいお手紙だ。」を視写させることで、手紙の内容を知ったときのがまくんの様子や心情について考えさせる。 ○「とてもいいお手紙だ。」と言ったときのがまくんの心の中の声を書いてみましょう。 ○なぜかえるくんも、幸せな気持ちになったのでしょうか。
ま と め る 5 分	<p>5 学習のまとめをする。</p> <p>6 次時の学習内容を知る。</p>	<p>【読む活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習したことを振り返り、ふたりの幸せな気持ちを味わわせるために、一斉読する。 手紙が届いたときのがまくんとかえるくんの様子や気持ちを考えていくことを確認する。

(3) 具体の評価規準

観点	十分に満足できる	満足できる	努力を要する児童への具体的な手立て
読む能力	<ul style="list-style-type: none"> 手紙の内容を知ったときのがまくんの幸せな様子や心情に加え、かえるくんの幸せな様子や心情を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 手紙の内容を知ったときのがまくんの幸せな様子や心情を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 板書を手がかりに、がまくんが幸せな気持ちであることを読み取ることができる。